

ふくい女性ネット REPORT

ふくい女性ネットとは…

県内の企業、事業所、団体等で活躍中の女性が、
相互交流、自己研鑽、企業等における女性の活躍促進を目的として、
講演会や交流事業、情報発信事業に取り組んでいます。

<http://info.pref.fukui.lg.jp/danken/danjo/f-net/f-net1.html>

「歩み続ける私たち 更なる成長への第一歩！」

昔が近づき、ふくい女性ネット第3期の活動もいよいよ締めくくりの時期となりました。

透明感のある人との出会い、異なる価値観の発見、そして新しいことへの挑戦。

この1年間を振り返ってみると、次のステージへ歩み出すための貴重なエッセンスがたくさんありました。

第3期最終号となる今回は、通常の活動レポートと併せて、ふくい女性ネットメンバー1人1人からのメッセージをお届けします。

日時：平成22年12月17日(金) 14:00～16:30

場所：セーレン株式会社 TPF事業所

企業訪問

—セーレン株式会社 TPF事業所—

今回の訪問先はセーレン株式会社。TPF事業所内にある研究開発センターにおいて、会社説明DVD視聴と芦田部長様による会社概要説明の後、コクーンホールおよびビスコテックスセンターを見学しました。

コクーンホールには、繭を連想させるような白を基調とした楕円形のブースが事業内容ごとに配置され、絵画のように美しく染色された布に実際に触れられる展示スペース、また、繭の成分である「セリシン」の粉を手の甲につけその特性を感じることが出来るコーナーなど、さまざまな工夫が凝らされていました。



<事業内容> 明治22年創業

- ・各種繊維品の染色加工
- ・各種繊維製品の企画製造販売
- ・各種化学工業品の製造販売
- ・各種産業機器の製造販売
- ・電子部品の企画製造販売

ビスコテックスセンターでは、Viscotecs®システムによって多様な種類の反物が色鮮やかに変わっていく染色加工の現場を見学。このシステムを活用することで品質・機能・納期・商品開発スピードが向上し、さらに部品・製品ロスの無駄をなくすことにより低価格・エコにも繋がるとの説明を受け、企業の活動には広い視点と発想の転換が必要であることを改めて勉強できた一日となりました。

大変貴重な機会をいただき、お世話になりました方々に改めて感謝申し上げます。(担当 増永貴)

ふくい女性ネット（第3期）参加企業：ふくい女性ネットの趣旨にご賛同いただいた企業

株)アイティー広告	株)アイル	司法書士法人 i s t	株)ウララコミュニケーションズ
株エイチアンドエフ	株)オムキャスト	株)キタジマ	株)黒川クリーニング社
サカイオーベックス(株)	坂井市	株)ジャムジャム	株)シャルマン
株)SHINDO	セーレン(株)	第一警備保障株	新田塚コミュニティ(株)
日本システムバンク株	福井貨物自動車株	福井キヤノン事務機株	福井県商工会連合会
福井県赤十字血液センター	福井県	財福井県文化振興事業団	福井県民生活協同組合
学校法人福井仁愛学園	国立大学法人福井大学	福井経編興業株	福井トヨペット株
福井鉄螺株	フクビ化学工業株	株)PLANT	北陸電力株福井支店
松文産業株	(33社、50音順)		

日時：平成23年1月20日(木)14:30～16:30

場所：県庁

県庁訪問



県庁見学は県議会議事堂からスタートしました。県庁や議事堂の概要について説明を受けたのち、議場に入ることができました。インターネット中継用カメラや、出席議員数が一日でわかる電子掲示板など設備が充実していました。

男女参画・県民活動課の見学後、7階の知事室、貴賓室に移動しました。知事室には、福井県の企業が開発した恐竜のダンボール箱など、福井にゆかりのある品々が陳列されていました。貴賓室には壁一面に永平寺を描いた河和田塗り、天井にシャンデリアが飾られて、莊厳な雰囲気でした。

見学終了後、県庁の様々な部署で働く4人の女性職員との交流会が開かれました。県庁では、男女を問わず短いスパンで異動があり、また男女の区別なく仕事を任されるため、幅広い経験ができることがあります。フォローできる人がいることから、休みがとりやすいことなどが話題になりました。プライベートでは、子育てや仕事の合間のちょっとした気持ちの切り替えの時間を大切にしているそうです。そのように話す皆さんはとても生き生きとして見えました。働く女性にとって参考になる意見が多く、大変有意義な時間となりました。

県庁の皆様本当にありがとうございました。(担当 増永悦)

日時：平成23年1月22日(土)

場所：福井県生活学習館ユ・アイふくい
多目的ホール

主催 内閣府、男女共同参画推進連携会議、ふくい女性ネット

2010APEC女性リーダーズネットワーク(WLN)会合 関連セミナー

講演 『女性活躍が企業を伸ばす』

～経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス～

講師 株式会社東レ経営研究所

ダイバーシティ&ワークライフバランス研究部長 **渥美 由喜 氏**

自ら、共働きの妻とともに4歳と0歳の育児に奮闘し（育児休業を2回取得）、その体験から得たことを発信しながら、コンサルタントとして多数の企業のワークライフバランスの取り組み推進を支援している渥美さん。まだまだ日本では理解が少ない男性の育児。何でも一番に始める大変さを感じるとともに、周囲からの視線などに負けず、めげずに思いを貫いたことに感動しました。



渥美さんが重要だと言っておられたワークライフバランスというのは、ワークとライフの二者択一ではなく、ライフという土台の上にワークがあり、ライフで得られる気づきは、男性も女性も仕事で活かすことができる、もっとライフを重要視しましょうという考え方です。ワークライフバランスを推進している企業は、働きやすさUP⇒社員のやる気UP⇒人材確保という正の連鎖が発生し、将来的には大きく明暗を分けることになるそうです。

そしてダイバーシティ＝多様性を経営戦略に取り入れた企業には、①優秀な人材を惹きつける②社員が頑張る気持ちになる③効率的な組織になる④多様なビジネスに活用できる等のプラスの効果があります。

これからの時代は、労働人口が減少し、人材確保が困難になっていくことがわかっています。その中で、女性の活躍は必要不可欠です。女性が活躍する社会とは、女性が男性社会に適応するのではなく、男女問わず、働きやすい環境がある社会ということです。

家庭の中の自分、会社の中の自分、地域社会の中の自分。一人の人間として、その全ての役割の中で得たことを企業で活かすことができたら、本当に素晴らしいと思います。(担当 金丸)

インタビュー

Q 女性が、仕事と家庭両方の質の向上を考えるときのポイントは？

A …いかに効率良くやるか、に尽きると思います。経験・気づきは「相乗」し、ストレスは「相殺」してね。それから女性に限らずですが、職場と家庭と地域の各々に自分の軸足を持つことで、考え方の幅が広がり、柔軟かつタフに対応できる生き方になるんじゃないでしょうか。

Q 育児休業を取得されたご経験のフィードバックはどのように？

A …後輩には、良かった事ばかり言いましたね。それから、僕が感じたマイノリティ感は、職場でフロントランナーになっている女性が味わう感じかもしれない、と思いました。だからそこでネットワークを組むことによって、孤立感を埋めるとともに、ライフでの気づきを共有して仕事に活かす効果も生みやすくなります。ワークのネットワークであることが、このふくい女性ネットの意義だと思います。

Q 共働き率日本一、福井の女性にエールを！

A …課題は、女性の職場進出が進んでいるのに管理職割合は低い、という点でしょう。世界で一番女性活躍やイクメンが進んでいるのは、ノルウェーですが、日本でそれに近いのは福井だと思っています。ふくい女性ネットの活動は、国内では先進的ですし、注目されていますよ。特に、メンバー期間が2年で毎年半分程度入れ替わる、というやり方によって、実績が蓄積されながら次期メンバーへ引き継がれていく点が素晴らしいと思います。(担当 藤田)



ふくい女性ネット第3期活動の軌跡

(担当 萩原)

4月	●例会 合宿（水仙荘 1泊2日）	10月	●例会 J-Win連携フォーラムについて
5月	●例会 部会別交流会 今後の活動について	11月	●例会 J-Win・ふくい女性ネット連携フォーラム 次のステージへのアプローチ～一步前に進む働き方～ ○講演会 「シニア・リーダーへの道」 【講師】NPO法人 J-Win副理事長 佐々木順子さん ○パネルディスカッション ○交流会
6月	●例会 職種別交流会	12月	●例会 企業訪問 セーレン株式会社事業所見学
7月	●例会 勉強会 ふくい女性ネットメンバーが講師担当 【講師】新田塚コミュニティ株式会社 萩原志のぶさん 「オキシジェノを体験してみよう」 ～ながら体操で身も心をリフレッシュ 【講師】セーレン株式会社 新家知子さん 「3ヶ月でお肌が変わるスキンケア法と エイジングケアマッサージ」	1月	●例会 企業訪問 県庁見学および県庁職員との意見交換会 ●APEC女性リーダーズネットワーク（WLN）会合 関連セミナー ○講演会 「女性活躍が企業を伸ばす」 ～経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス～ 【講師】株式会社東レ経営研究所 ダイバーシティ＆ワークライフバランス研究部長 渥美 由喜さん ○APEC女性リーダーズネットワーク会合参加報告会 ●ふくい女性ネットOG会 発足会 ●新年会
8月	●例会 公開勉強会 横田響子さんとの交流会 ●ふくい女性活躍支援センター特別講演会 「女子力最大化計画！会社だけに頼らない人脈構築術」 【講師】株式会社コラボラボ 代表取締役 横田 韶子さん	2月	●メンターセミナー 【講師】株式会社ム・ズ 佐野 愛子さん ●男女共同参画推進連携会議に参加 ●例会 活動報告会について
9月	●例会 県外交流会 富山スピノフの会 ●APEC女性リーダーズネットワーク（WLN）会合参加 【参加者】株式会社SHINDO 笠松 尚子さん	3月	●NPO法人 J-Win拡大会議に参加 ●活動報告会

「会社とは違う自分を発見、発揮できた場」

ふくい女性ネット第3期会長 友廣みどり(株)ウララコミュニケーションズ)

ふくい女性ネット第3期は、33名のメンバーでスタートしました。年齢も20代～50代まで、役職も職種も今までの中でも一番バラエティに富んだメンバーだったと思います。今期は有形でも無形でも自社企業へ何かフィードバックを行っていくこと、そして、個人でもミッションを立てることの2本柱で臨みました。

また、私自身はスタートの際、第2期の石森会長からかつてお聞きした「ふくい女性ネットでは、何か頼まれたら返事は『ハイ』、「やったことのないことでも、ここではやってみる」。それを引き継ぎ実行したいと思っていました。

例会やイベントを通じ、司会やまとめの発表など、メンバーにとって初挑戦のことがたくさんあったと思います。また、例会では毎回3分間で自社企業をプレゼンするなど、新しい試みも行いました。その全てにおいて、まずは取り組んでみるというメンバーの姿勢は「さすが！」でした。結果として会社とはまた違った自分を発見、発揮できる場になったのではないかと思います。会の運営という点では、自分自身の未熟さから反省すべき点も多くありますが、それは今後の糧としたいと考えています。

それぞれに個性が溢れ、パワフルな第3期になったこと、そしてそんなメンバーに出会えたことを感謝しています。



～一步前に踏み出せたこと・心に残ったこと～

(担当 新家)

自己研鑽部会



- 前向きにがんばっているメンバーと一緒に活動ができたこと。

(株)シャルマン 高島久美子)

- 一番の宝は、同じ目標や想いを持った皆さんと出会えたこと。前向きにがんばっている姿にとても励まされ、自分の考えも肯定的になりました。

(株)ジャムジャム 大嶋 歩)

- パワーとバイタリティーに溢れている諸先輩方を見て、自分自身の考え方・行動に積極性が生まれました。

(司法書士法人ist 青木 由佳)

- 勉強会や連携フォーラム開催に向けての計画・準備など、普段の仕事ではなかなか経験できないことに沢山触れられたこと。

(株)黒川クリーニング社 宮本 麻里)

- ふくい女性ネットメンバーにならなければ決して出会うことはなかった方々との出会いそのものが、自分にとっての大きな一歩でありました。

(日本システムバンク(株) 中川 邦子)

- J-Winの姉妹として第一歩を踏み出した事。また、常に数字の1をキーワードに何事も1に始まり10を知り1に戻り、1を取りに行く姿勢を意識しています。(福井貨物自動車(株) 坂下 幸子)

- 「前へ、断らない、が会のモットー」の言葉どおりに「私が！」と積極的に実行できるメンバーとの刺激的で楽しい1年でした。

(福井県赤十字血液センター 石田 裕美)

●全国で活躍されている女性との出会いがとても心に残りました。経験から出てくる言葉の一つ一つに重みがありました。今仕事の中で実践しています。 (福井県 黒田真奈美)

●異業種の方々との交流を通して、広い視点で事象を捉える事ができるようになったと思います。 (財福井県文化振興事業団 佐々木玲子)

●1：横田響子さんの言葉「想像力（妄想力）の高さが女性の強み」2：他の企業・組織の方々と知り合えたこと

(学校法人福井仁愛学園 田宮 沢美)

●自分の思いを表に出す勇気を持てた。J-Winの講演会と交流会で得たものは大きく、ふくい女性ネットに参加してよかったです。

(株)PLANT 武澤 晃永)



交流部会



●例会の企画運営を経験しリーダーのあるべき姿を認識。意識レベルの高い、素晴らしい人達との出会い。 (株)キタジマ 北嶋さおり)

●ふくい女性ネット参加は新たな考え方を知る機会になり、それに影響されたり考えさせられたりと、多くの学びを得ることができた。

(福井キヤノン事務機(株) 石黒 千恵)

●他業種で活躍されているメンバー皆様と出逢い活動できたことは、私にとって大切な宝物になりました。ふくい女性ネットを通して学んだ多くの事を、公私共に役立てていきたいと思います。

(株)イル 山口 和枝)

●例会に出席すると、毎回、気持ち的に元気になって会社に戻れました。ありがとうございました。

(株)ウララコミュニケーションズ 友廣みどり)

●富山県スピノフの会メンバーの方々との交流会が印象的です。パワーをすごく感じさせていただきました。 (株)エイチアンドエフ 西田 幸子)

●心に残ったこと★メンバーのパワー。福井県のパワー。そして、自分を、ふくい女性ネットを見つめられたこと！！ (福井県民生活協同組合 澤田 美雪)

●働く女性の方々との交流を通じて勇気をいただきました。ウーマノミクス（女性経済）が福井を変える、と思います。

(福井経編興業(株) 小林 洋子)

●様々な業種や職種の方と活動させていたことで、今を再確認するとともに新たな気づきを得て、変化への意識ができたと思います。

(フクビ化学工業(株) 亀山 純子)



- 副会長として人前で話す事が多々あり、苦手な事にトライするチャンスをいただきました。女は度胸！なんとかなるもんですね。
(北陸電力株福井支店 石津 京子)
- ふくい女性ネットに参加して、様々な企業の女性と話す機会を与えていただき、本当に感謝しています。福井県内にも働く女性が大勢いて、家庭と仕事を両立し、生き生きと輝いている方を拝見し、とても励みになりました。
(福井トヨペット(株) 阪下奈緒美)
- 2年目に入ってあまり参加できていませんが、皆さんの女子力パワーを素晴らしいと感じておりました。
(第一警備保障(株) 長谷川晃美)

情報発信部会



- 一年間、リーダーをさせていただき本当に良かったです。色々な方との交流で仕事や人生の考え方方が変わりました。
(新田塚コミュニティ(株) 萩原志のぶ)
- 活躍の方法は多様で、キャリアはその時々でしなやかにあせらずに…と様々な方から経験を通して聞けたこと。
(国立大学法人福井大学 増永 貴子)
- 会社以外の場所で違う環境の中で仕事をしている、色々な女性との繋がりができ“良い刺激”になりました。
(株)オムキャスト 金丸 有希)
- インタビューで、講師の方や第一線で活躍されている女性から話を聞くことが出来、とても貴重な体験でした。
(サカイオーベックス(株) 本島 章子)
- 「でちゃった女性」や講演会の女性にインタビューしたこと。ありがとうございました。
(坂井市 藤田 敦子)
- メンバーの溢れるエネルギーに触発され、積極的に意見を述べたり、率先して行動できるようになりました。感謝**
(株)SHINDO 笠松 尚子)
- ふくい女性ネットの例会で、「またがんばろう」という気持ちをもらいました。ありがとうございます。
(セーレン(株) 新家 知子)
- 初めて情報誌発行に取り組んで、部会の“和”を感じ、できあがった情報誌を手にした時の感動、何事にも挑戦する大切さを知りました。
(福井県商工会連合会 宮崎 直美)
- 「仕事を楽しむにはまず自分から飛び込んでみることが大事！」活力溢れる女性たちから教わりました。
(福井鉄螺(株) 杉本 祐佳)
- まだ一歩は踏み出せていませんが、女性として働くことについてさらに深く考えるようになりました。
(松文産業(株) 増永 悅子)



一年間の川柳紹介

…ふくい女性ネットメンバーから寄せられた様々な川柳をご紹介いたします。思わず「あるある！」と、うなずいてしまう作品も！（担当 宮崎）



恋愛・結婚

① 勘違い ドキドキ ただの不整脈 (夢見子)

- ◆わあ じょうず！おだてて夫に家事仕込む
- ◆仕事おれ いったいどっちが 大事なの
- ◆シワのない Yシャツ男子に キュンとする
- ◆条件は 貴方も私も 両立て
- ◆「適当」が 両立させる 秘訣です
- ◆プロポーズ 過去に戻って 断りたい
- ◆八部咲き チャンス逃せば 葉桜か
- ◆愛嬌が 通ずる歳も あとわずか

② 残業で コンパも行けず 嫁行けず (年増あいる子)

- ◆あこがれの あの人今は ハゲおやじ
- ◆バリキヤリの 選んだ夫は いやし系
- ◆子育てを ほめられ 周りに感謝する
- ◆耳にタコ「結婚しろ」も いまはどこ
- ◆575 収めきれない30年
- ◆あやしいぞ 二人で同じ 有給日
- ◆予宝は 待ってくれない いつまでも
- ◆がけっぷち ま(間)にあいました ウェディング

③ 独り者 仕事ばかりが ストーカー (年増あいる子)

- ◆残業の 後でもいいよ 深夜2時
- ◆今日は私 明日は貴方ね○ 家事当番
- ◆結婚で 嫌でも身に付く 段取力
- ◆これからは 花婿修行 がんばります
- ◆出来た頃 かけてくるなよ 飯要らぬ
- ◆結婚も キャリアも欲しい 私達
- ◆男性を「男の子」という 三十路かな



上司・部下

① はよ帰れ ところであれは どうなった? (すなふきん)

- ◆いたわりの 言葉一つで やる気だし
- ◆できるなら 使えぬ上司を 仕分けたい
- ◆子に実践 上司に習った 叱り方
- ◆鬼上司 着メロだけは AKB
- ◆あなた(上司)から 学んだことは 我が財産

② 外は雨 上司出張 部署晴天 (御局かれん)

- ◆いまだここに？！ 煙草逃亡 捜索し
- ◆昔はねぇ～ 先を見てくれ 上司殿
- ◆上司うつ 私メタボで 部下オタク
- ◆無茶な指示 明日にはどうせ 変わる指示
- ◆ほめた時 表情は同じ 部下も子も

③ なぜかしら 仕事はかどる ボスの留守 (モレーナ)

- ◆セクハラも 若いうちだけ あ～微妙
- ◆休み取れ 言うなら無駄な 指示出すな
- ◆バーコード？ 間違えました 後頭部
- ◆直せない 上司の「レジカメ」「リップリーム」
- ◆子育てと とても似ている 部下育成



残業

① 残業の ストレス溜まり 衝動買い (コスモス)

- ◆残業で 逃した恋は 数知れず
- ◆残業を 終えた後の うまい酒
- ◆残業は 私に付きまとう ストーカー
- ◆今日残業！ 家族にわびて いざ 飲み会
- ◆定時なの！ 帰る真際に なぜ頼む！

② 幼子の「まだ？」のメールが 促進剤 (ささのき)

- ◆残業代 出ぬならむしろ ヒラでいい
- ◆ユンケルに チオビタ・リゲイン・エスカッ普
- ◆なぜかしら 最後はいつも ひとりだけ
- ◆今日もまた 予定は未定 居残りだ
- ◆ただともが 使えぬままの ウィークデイ

③ 信号は いつも点滅 帰宅道 (すなふきん)

- ◆「名ばかり」は ここにもあるわ ノー残業Day
- ◆あの人と ドキドキ二人 残業だあ
- ◆育児中 昼食抜いても NO残業
- ◆意味不明 残業美德 という上司
- ◆ふと心配 これってもしか 手が遅い？



趣味

① 押し入れに かじった趣味の 名残たち (コスモス)

- ◆趣味仕事 モーレツ社員で 休みなし
- ◆休日に 趣味を一氣につめこんで 英会話
- ◆趣味もなく 暇もてあます 日曜日
- ◆週末は 電波の届かぬ 山奥へ

② 週末は 自分に戻り アナログ派 (モレーナ)

- ◆ボーリング ちょっと頑張り 腕鞘炎
- ◆年取ると お金のかかる 趣味ばかり
- ◆「趣味=仕事」…ああ～潤いが 必要だ
- ◆趣味ないと やっていけない 社会人

③ なにもせず ほーっとするのが 今のお味 (すなふきん)

- ◆初心者と 言われているが 7年目
- ◆野菜作りに花いじり 子供にかえって 土遊び
- ◆スケジュール 土日はなぜか 分割み
- ◆仕事趣味 そんな人生 寂しいな

日時：平成23年1月22日(土) 11:30～12:00
場所：福井県生活学習館ユー・アイふくい

ふくい女性ネットNEXT発足会開催



ふくい女性ネット卒業生によるOG会「ふくい女性ネットNEXT」が発足しました。

[あいさつ]

会長 加藤 晶子 (株)SHINDO

ふくい女性ネットNEXTがスタートしました。まずはメンバーが集まり勉強し自己研鑽に取り組む事から始め、女性活躍に繋がるような活動にしていきたいと考えています。皆様のご支援をよろしくお願いします。

でちゃった女性インタビュー 連載第4回

「でよっさ」を年度テーマに活動する情報発信部会メンバーが、県内で活躍されている「でちゃった女性」にインタビューを行います。連載4回目となる今回は、インターネットでフェアトレード雑貨店を経営されている小沢えつ子さんにお話を伺いました。

(注)フェアトレードとは、経済的・社会的に弱い立場の発展途上国の生産者と公平な貿易をすること。

▶ フェアトレード雑貨店Ajee 店長 小沢えつ子さん

人生のターニングポイントは？

①福祉の仕事への転職……31歳

高校卒業後、数社で計13年程OL生活をしていましたが、31歳の時に以前から興味があった福祉の仕事に転職しました。その職場は、資格を取らせてもらえる環境でしたので、社会福祉士・介護福祉士・ケアマネージャー・産業カウンセラー等多くの資格を取得しました。

②フェアトレード雑貨店の開業……43歳

高齢者福祉施設で11年間勤務しましたが、「人生の休みを取ろう」と思い退職をして、インドのマザーテレサの家へボランティアに1ヵ月程赴きました。帰国後、途上国バングラデッシュの福祉グループの方とペンパルになったことで、バングラデッシュの貧困問題を知り、現地の福祉家達から現地の手工芸品販売の依頼を受けました。その後、個人事業届を提出し、フェアトレード雑貨店Ajeeをインターネットショップとして開業しました。

しかし、今までの資格やキャリアが通用せず、商売の経験がない辛さを痛感しました。慣れないパソコンやインターネットを一から勉強する日々が続き、現在に至ります。

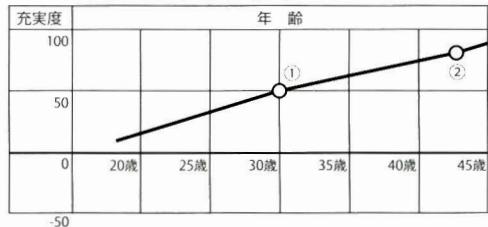
家庭と仕事の両立のコツは？

家族の協力や力を借りることが必要だと思いますが、お互い支え合ったり、補ったりして感謝しながらやっていけばいいと思います。「両立」という言葉は、どちらも同じくらいのウエイトという意味として捉えてしまいますが、「家庭」も「仕事」もどちらも人生の一部ですので、自然と溶け合うような感じになれたらいいですね。

一言アドバイス

雑貨店の名前である「Ajee」とは、バングラデッシュのベンガル語で「今日」という言葉の響きから取りました。また、精一杯今日を生きる途上国の人々の姿に感動して名づけました。当たり前のように生活し、生きていることがどれだけ素晴らしいことか気付いた時に自分が幸せだなと思います。人間なので様々な事に対して恐れたり心配したりもすると思いますが、そればかりしていてもすぐに時間が経ってしまいます。人生は本当にあっという間、つかの間です。他人と比較せず、自分を大切にしていきましょう。(担当 本島)

キャリアチャート



編集後記

いろいろな分野の素敵な方々との出会いに感動し、一年を振り返るとすべてプラスの経験でした。貴重な機会を与えていただき感謝しています！(金丸)

第3期ふくい女性ネットメンバーとして1年間かかわってきたレポートの最後の編集ができてうれしく思います。毎回の例会、でちゃった女性インタビュー、川柳、どれをとっても新鮮で身に付くとともに自分を見つめ直すこともできました。たくさんの方々への感謝でいっぱいです。(増永悦)

今回第3期の最後のレポートということで、通常よりページ数を増やしましたが、それでも書ききれない内容がたくさんあり、ふくい女性ネットの活動の大きさ・濃さを再認識しました。女性ネットの活動に参加できて良かったと改めて思います。(本島)